

徳島市情報化基本計画(案)の概要

これまでの取組み

- 本市では、平成14年度に策定した「徳島市情報化基本計画(e-とくしま推進計画)」に基づき、「市民サービスの向上」、「行政情報の共有基盤整備」、「政策実行の支援」を視点を、情報化に向けた様々な施策を実施してきました。
- 情報化及び情報セキュリティ対策の強化に向けて推進体制を構築しました。

本市の環境変化

- わが国における本格的な出生率の減少や高齢化社会の進展による人口減少、人手不足の現状は本市においても同様であり、社会インフラの適正な管理や市民サービスを維持しつつ、長時間労働の是正や事務の効率化によるコスト削減に取り組む必要があります。
- 厳しい財政状況の中、本市においては、「徳島市まちづくり総合ビジョン」や「徳島市行財政改革推進プラン2018」で掲げた各施策に中長期的に取り組む、将来像の実現を目指す必要があります。
- 平成23年に発生した東日本大震災での教訓を踏まえ、近い将来発生することが想定される南海トラフ地震等、大規模災害に対する本市情報システムのあり方を再検討する必要があります。

国・県における情報化政策

- 国においては、「電子自治体の取組みを加速するための10の指針(平成26年3月策定)」、「官民データ活用推進基本法(平成28年12月施行)」等に基づき、地方公共団体に対し、ICT利活用による①市民の利便性の向上や②自治体クラウドの導入、③情報化推進体制の整備等の取組みを求めています。
- 徳島県においても、「とくしま新未来データ活用推進戦略(平成30年3月策定)」に基づき、県域における官民データ活用による様々な施策の実現や新たな価値の創出に向けた取組みを推進しており、本市でも官民データの活用に関する取組みが求められています。

新たな徳島市情報化基本計画の策定(平成31年度～平成38年度)

基本計画の目標

ICTの利活用による「笑顔みちる水都 とくしま」の実現

取組方針1

「地域課題解決への取組みに向けたICT利活用の促進」

具体的な取組項目

- ◆ オープンデータの推進
- ◆ GIS(地理情報システム)の効率的運用
- ◆ 通学路防犯カメラシステムの導入
- ◆ 認知症高齢者見守りネットワークシステムの運用
- ◆ センサーカメラを利用した鳥獣被害対策の推進
- ◆ 防災拠点での情報収集・伝達手段の確保(Wi-Fi環境の整備)
- ◆ 現場中継システムの導入
- ◆ 小・中学校のタブレット端末の整備

ICTを利活用することにより、地域の様々な課題の解決につなげていきます。
 ・防災拠点へのWi-Fi環境整備箇所数
 H30: 0箇所 → H38: 78箇所
 ・小・中学校のタブレット端末の配置数
 H30: 783台 → H38: 3,415台

取組方針2

「行政サービスの更なる拡充による市民の利便性向上」

具体的な取組項目

- ◆ ホームページ及びSNSを活用した広報の充実
- ◆ SNSを活用した外国語での情報発信
- ◆ 電子申請の充実
- ◆ マイナンバーカードの普及促進
- ◆ スマートフォン等を活用したごみの適正排出・分別の啓発促進
- ◆ 観光ポータルサイト活用によるインバウンド対策
- ◆ バスロケーションシステムの普及

時間や場所を問わない市民サービスの提供に努めます。
 ・SNSの登録者数
 H30: 1,500人 → H38: 1,900人
 ・マイナンバーカード交付数に対する図書館利用者カードへの登録割合
 H30: 0% → H38: 50%

取組方針3

「行政運営の効率化・最適化の推進」

具体的な取組項目

- ◆ 文書管理システムの導入
- ◆ 基幹系業務システムの安定稼働
- ◆ AIを活用できる業務の調査・研究
- ◆ RPAを活用できる業務の調査・研究
- ◆ ウェブ会議の実施
- ◆ 新人事給与システムの導入
- ◆ 庶務事務システムの導入
- ◆ 消防統計システムの導入
- ◆ 学校業務支援システムの導入

ICTを活用した先進事例を参考にしながら、行政事務の効率化やコスト削減等に取り組めます。
 ・先端技術(AI、RPA)の活用による職員の負担軽減
 ・災害に強い情報システムの構築

取組方針4

「情報化推進体制の整備」

具体的な取組項目

- ◆ 情報セキュリティの強化
- ◆ ICT部門の業務継続計画(ICT-BCP)の策定
- ◆ ICTを活用できる組織体制の整備

情報セキュリティの確保、市民間の情報格差の解消にも留意しながらICT利活用を推進します。
 ・先端技術(AI、RPA)の活用による職員の負担軽減
 ・災害に強い情報システムの構築

推進体制

- 最高情報統括責任者(CIO)及び徳島市情報化推進委員会を設置し、情報化施策の推進と情報システムの適正かつ効率的運用を図ります。
- PDCAサイクルの実施により、進行管理を行います。

市民アンケート結果

情報化に関する様々な声を計画に反映するため、総合ビジョンで取り組む各施策の満足度について、アンケート調査を実施しました。

＜市民満足度が高かった施策＞
 地域の「強み」にすべく、満足度の更なる向上に向けて取り組みます。
 「安心して暮らせる市民生活の向上」
 「医療環境の充実」
 「防災対策等の強化、消防・救急体制の充実」

＜市民満足度が低かった施策＞
 地域の「弱点」として、ICTも活用しながら弱点の克服に向けて取り組みます。
 「社会保障の充実」
 「住宅環境や生活道路、上水道等の整備」
 「地域産業、商業・サービス業の振興」

反映